

平成30年度十勝農試定期作況報告 てんさい

月	作況	事由
5月20日	やや良	移植期は平年より2日遅い4月28日であった。移植前に降雨があり、活着は順調であった。枯死個体は無く、補植は実施しなかった。草丈は平年より長く、葉数は平年よりやや多かった。以上のことから、現在の作況はやや良である。
6月20日	良	5月下旬から6月上旬にかけて高温・多照に経過したため、生育は旺盛となった。草丈は平年より長く、葉数は平年より多かった。以上のことから、現在の作況は良である。
7月20日	良	6月中旬、および7月上旬は低温・寡照に経過したが、草丈は平年よりやや長く、葉数は平年より多く、根重は平年より重かった。以上のことから、現在の作況は良である。
8月20日	良	7月下旬は高温・少雨となり干ばつ傾向となったが、草丈は平年並で、葉数は平年より多く、根重は平年より重かった。以上のことから、現在の作況は良である。
9月20日	良	8月下旬は多雨・寡照となったが、9月上旬の気温・日照は概ね平年並みに推移し、9月中旬は多照となった。草丈は平年よりやや低く、葉数は平年より多く、根重は平年より重かった。以上のことから、現在の作況は良である。
10月20日	良	収穫は平年より5日早い10月15日に行った。草丈は概ね平年並で、葉数は平年より多かった。根重は平年比107%、根中糖分は同比104%、糖量は同比111%で、多収となった。以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	移植期は平年より2日遅い4月28日であった。移植前に降雨があり、活着は順調であった。生育期間の気象について、5月中旬から6月上旬まで高温・多照に経過した一方、6月中旬から7月上旬、および8月中旬から下旬にかけて低温・寡照となった。このため葉数は平年より多く推移したが、草丈は8月中旬以降生育が鈍った。根重は7月20日以降平年より重く推移した。収穫時の根中糖分は平年比104%、茎葉重は同比119%、根重は同比107%、糖量は同比111%で多収となった。以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名		リッカ		
項目/年次	本年	平年	比較	
播種期(月日)	3.15	3.17	△ 2	
発芽期(月日)	3.25	3.24	1	
移植期(月日)	4.28	4.26	2	
収穫期(月日)	10.15	10.20	△ 5	
草丈 (cm)	5月20日	7.5	6.5	1.0
	6月20日	43.3	39.9	3.4
	7月20日	65.2	62.1	3.1
	8月20日	66.7	67.7	△ 1.0
	9月20日	66.1	69.3	△ 3.2
	10月20日	66.4	68.6	△ 2.2
生葉数 (枚)	5月20日	5.8	5.2	0.6
	6月20日	21.1	13.5	7.6
	7月20日	31.4	19.6	11.8
	8月20日	30.9	23.1	7.8
	9月20日	32.7	28.6	4.1
根重 (kg/10a)	10月20日	38.3	29.2	9.1
	7月20日	2,884	2,343	541
	8月20日	5,904	5,141	763
	9月20日	7,384	6,962	422
	10月20日	7,981	7,490	491
茎葉重 (kg/10a)	5,449	4,598	851	
根重 (kg/10a)	7,981	7,490	491	
根中糖分 (%)	16.75	16.10	0.65	
糖量 (kg/10a)	1,337	1,203	134	
T/R 比	0.68	0.61	0.07	
平年比 (%)	茎葉重	119	100	19
	根重	107	100	7
	根中糖分	104	100	4
	糖量	111	100	11

備考) 1)平年値は、前7か年中、平成29年(豊作年)及び23年(凶作年)を除く5年平均である。  
2)△は平年より早、少、短、軽、低を表す。

耕種概要

一 区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅	株間	株数	
			(cm)	(cm)	(株/10a)	
57.6	3	緑肥 トウモロコシ	60	23.8	7,003	
施肥量 (kg/10a)						
N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	B <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	堆肥	その他
15	21.3	13.8	5.0	0.38	3000	なし